

## 9月 おはなしボランティアの活動第1回

今年度の保護者のボランティア活動、「おはなしボランティア」の第1回目を今日、実施しました。

保護者に園児が「読んで」と持ってきた絵本を読んでもらうという時間です。園児はとっても楽しみにしています。絵本は大好き、いくら文字が読めるようになっても自分で文字を一つ一つ拾い読みをしているのとは別の楽しみです。大人が音声で聞かせると、子どもはその声を聞き、ストーリーを理解したり、情景や先のストーリーを想像したりしていきます。視覚的にも絵本に描かれている絵、次のページの絵をやはり想像してみています。

それだけ大人、特に保護者が保護者の声で自分に語ってくれることは意味が深く、「よみきかせ」は大切だと感じています。今日は第1回目で、お母さんたちの周りには園児と読んでほしい本がたくさんになりました。まだまだ、この活動は続きます。次回を楽しみにしています。

